

5 力年推進計画 2021～2025

2021 年 3 月

四国旅客鉄道株式会社

1 策定の経緯と目的

(1) 策定の経緯

- ・人口減少や他交通機関の発達に伴い、厳しい経営環境に置かれている J R 四国は、2011 年度に 10 年間の経営自立計画を策定し、2020 年度の経常利益 3 億円という目標達成に向け、これまで経営改善の取組を進めてきた。
- ・その結果、2018 年度までは概ね経営自立計画に沿って推移してきたものの、2019 年度及び 2020 年度の 2 年間連続で経常損益が経営自立計画を大きく下回り、同計画の最終目標が未達となる見込みが明らかとなった。
- ・今後も更なる地域の人口減少の進展等により、中長期的にも厳しい経営が続くことが想定されることから、2020 年 3 月、国土交通省は、J R 四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、5 年間（2021～2025 年度）の事業計画を策定することが示された。

(2) 策定の目的

- ・J R 四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、利便性向上や利用促進などに取り組むとともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、2 次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行う。
- ・J R 四国は、地域の関係者とともに、推進計画に基づく取組結果を毎年度検証し、推進計画の最終年度（2025 年度）には総括的な検証も行う。その際、利用者数等の目標に対する達成度合い等を踏まえ、事業の抜本的な改善方策についても検討を行う。

2 これまでの地域との取組状況

(1) 「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会」（2010. 4～2011. 7）

- ・車社会の進展や高速道路の整備・延伸等により、四国の鉄道が極めて厳しい状況に置かれていることから、2010 年 4 月、四国経済連合会が呼びかけて設置された。
- ・懇談会では、四国の鉄道ネットワークが直面する課題や目指すべき将来像等について幅広く検討が行われ、2011 年 7 月、「四国の鉄道ネットワークを維持する」とともに、「鉄道の抜本的な高速化を進める」とする「四国の鉄道活性化への提言」が取りまとめられた。
- ・本提言の実現に向けて、J R 四国と地域の関係者は、鉄道の利用促進及び鉄道ネットワークの維持のための各種施策等に連携して取り組んできた。
- ・また、鉄道の抜本的な高速化に向けては、四国新幹線の実現を目指した「四国新幹線整備促進期成会」が設立されるなど、地域を挙げた取り組みが着実に進められてきた。

(2) 「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」（2017. 8～）

- ・前回の提言以降、地方の公共交通を取り巻く状況は一層厳しさを増し、全国に先駆けて少子高齢化が進む四国においても、近い将来、鉄道事業者の経営努力のみでは鉄道ネットワークの維持が困難になることが想定されるため、2017 年 8 月、J R 四国が呼びかけて設置された。
- ・懇談会では、前回の提言後の取組の検証や関係者間での問題意識の共有化を図るなど、議論を深めてきた。その結果、2019 年 10 月、「中間整理」が取りまとめられ、四国の活力の維持・向上を支えるための持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、「新幹線を骨格とした公共交通ネットワークの構築」を目指すべき将来像とし、「四国の公共交通ネットワークのあり方」について、県別（地域別）で、必要な議論・取組を深度化させていくことが示された。

(3) 県別（地域別）会議の取組

- ・「中間整理」に基づき、四国4県で県別組織が立ち上がり、JR四国と地域の関係者の連携・協力による議論・検討を踏まえ、2020年9月までに持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた取組内容が取りまとめられた。
- ・現在、JR四国と地域の関係者は一体となって、利便性向上・利用促進等の各種施策に取り組んでおり、今後、定期的に状況を確認し改善を図っていくとともに、地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討を進めていくこととしている。

※【県別の検討組織】

- 徳島県生活交通協議会ワーキング部会
- 香川県鉄道ネットワークあり方懇談会
- 愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会
- 高知県鉄道ネットワークあり方懇談会

3 推進計画の基本的な方針

上記第2項のとおり、四国においては、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、県別（地域別）会議での検討や取組と連携し、5カ年推進計画の策定及び検証等を行う。

(1) 会議体の設置

5カ年推進計画の円滑な取組、関係者間の情報共有等を目的に、JR四国を事務局とする会議体を設置する（2020年10月設置）。

- ① 会議名：幹事会
- ② 関係者：徳島県、香川県、愛媛県、高知県、JR四国の各担当者
（※オブザーバー 国土交通省）
- ③ 事務局：JR四国

(2) 対象線区

JR四国管内全線区を対象とする。

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| ○本四備讃線（児島～宇多津） | ○予讃線（高松～宇和島） | ○内子線（新谷～内子） |
| ○高德線（高松～徳島） | ○土讃線（多度津～窪川） | ○徳島線（佐古～佃） |
| ○鳴門線（池谷～鳴門） | ○牟岐線（徳島～阿波海南） | ○予土線（北宇和島～若井） |

(3) 取組内容の取りまとめ

- ① 取りまとめ方：「県別会議」での検討を踏まえ、4県別に各種施策を取りまとめる。
- ② 項目：「利便性向上」「利用促進」「その他」の3項目に分類する。
- ③ 実施主体：「JR四国」「自治体」「交通事業者」の3項目に分類し、何らかの形で施策に関係する場合は実施主体へ記載する。

(4) 基本指標の設定

- ・更なる人口減少の進展等により、今後も利用者の減少が進むことが想定されることから、減少傾向に歯止めをかけるべく、「平均通過人員」を基本指標とし、推進計画最終年度の2025年度において、計画開始前の2019年度と同水準を目指す。
- ・加えて、乗務員需給の問題及び列車の適正化等による影響に鑑み、列車運行本数に左右されない「列車キロ平均輸送人員」を関連指標とし、基本指標と併せて関連指標の推移も確認する。

※基本指標：「平均通過人員（人/日）」＝旅客輸送人キロ（人キロ）÷（営業キロ（*）×営業日数（日））

※関連指標：「列車キロ平均輸送人員（人）」＝旅客輸送人キロ（人キロ）÷列車キロ（*）

「列車キロ平均輸送人員（人）」とは、1列車あたりの利用人員を表す指標

【2019年度平均通過人員・列車キロ平均輸送人員】

線名	区間	営業キロ (km)	平均通過人員 (人/日)	列車キロ平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員) (人)
本四備讃線	児島 ～ 宇多津	18.1	23,017	165.4
予讃線	高松 ～ 宇和島	327.0	6,395	77.1
	高松 ～ 多度津	32.7	24,014	
	多度津 ～ 観音寺	23.8	8,949	
	観音寺 ～ 今治	88.4	5,514	
	今治 ～ 松山	49.5	6,807	
	松山 ～ 内子	91.6	2,769	
	新谷 ～ 宇和島			
	向井原 ～ 伊予大洲	41.0	364	
内子線	新谷 ～ 内子	5.3	3,298	58.1
高德線	高松 ～ 徳島	74.5	4,289	52.1
	高松 ～ 引田	45.1	4,716	
	引田 ～ 徳島	29.4	3,633	
土讃線	多度津 ～ 窪川	198.7	2,803	49.9
	多度津 ～ 琴平	11.3	5,322	
	琴平 ～ 高知	115.3	2,657	
	高知 ～ 須崎	42.1	3,734	
	須崎 ～ 窪川	30.0	1,108	
徳島線	佐古 ～ 佃	67.5	2,824	53.1
鳴門線	池谷 ～ 鳴門	8.5	1,925	55.3
牟岐線	徳島 ～ 海部	79.3	1,824	48.4
	徳島 ～ 阿南	24.5	4,749	
	阿南 ～ 牟岐	43.2	605	
	牟岐 ～ 海部	11.6	186	
予土線	北宇和島 ～ 若井	76.3	301	19.1
J R 四国全線		855.2	4,416	68.3

※牟岐線阿波海南・海部間は2020年10月31日に阿佐海岸鉄道に移管したため鉄道事業を廃止。

(5) 各県別の具体的な取組内容

※別紙参照

4 今後の進め方

- ・本推進計画に基づき、J R 四国と地域の関係者が一体となって取組を進めていく。
- ・県別会議と連携し、取組結果の確認や基本指標・関連指標の検証等を踏まえ、幹事会において状況報告及び意見交換を行う。
- ・新型コロナウイルスの影響については、先行きが不透明なことから本計画には加味していない。なお、必要に応じて、推進計画の見直しを行う。
- ・推進計画の最終年度（2025年度）には、総括的な検証を行うとともに、事業の抜本的な改善方策についても検討を行う。

	2020年度	2021年度				2022～2024年度				2025年度				2026年度
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	
①計画の策定	→													
②計画の取組		→				→				→				
③取組の検証						→				→				
④計画の改善						→				→				
⑤総括的な検証等														→

別紙

具体的取組
【5カ年推進計画2021～2025】

2021年3月

四国旅客鉄道株式会社

1 これまでの地域との取り組み事例

1 これまでの地域との取り組み事例(利便性向上)

駅を中心としたまちづくり



- ① **①駅の高架化・駅広整備・公共施設整備**
 (高知駅、松山駅(事業中))
- 高架事業に合わせた駅前広場の再整備
 - 路面電車電停を駅前広場内に移設



- ② **②駅周辺への公共施設整備**
- 日和佐駅西側に道の駅を整備
駅出入口の増設、切符販売の委託を実施
 - 伊予西条駅の駅前広場、鉄道文化館、観光センター、自由通路を西条市が整備
 - 宇和島駅周辺に図書館等の複合施設「パフィオ宇和島」を宇和島市が新設
 - 窪川駅の隣接地に四万十町役場を移転



- ③ **③新駅の設置**
- 小村神社前駅 (2008年開業)
高知県日高村の請願
 - 南伊予駅 (2020年開業)
愛媛県伊予市の請願



交通モード間の利便性向上・連携強化

- ① **①パターンダイヤの導入等**
- 牟岐線の普通列車の発車時刻を統一
徳島～阿南間9時～19時台
 - 徳島バスの協力により、鉄道と並行する高速バスの阿南～甲浦間の区間内乗降を可能とし移動機会を確保

- ② **②鉄道・バス共通時刻表**
- バス事業者と連携し、予讃線海回り、予土線、牟岐線を並行する路線バスの時刻をJR四国ポケット時刻表に掲載
 - 牟岐線の駅へ鉄道・バス発車時刻表掲示

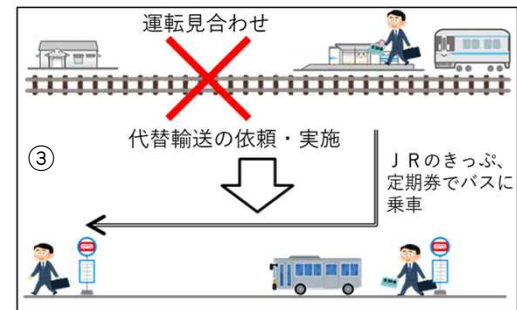
- ③ **③異常時における代替輸送の連携**
- 鉄道と路線バスが相互に代替輸送手段として利用 (伊予鉄南予バス、宇和島自動車、四万十交通) できるよう、沿線バス事業者と代替輸送契約を締結

- ④ **④MaaS**
- 「南予観光型MaaS実証実験」で路線バスと連携したデジタルフリーパスを提供

- ⑤ **⑤複数の交通モードが連携した企画きっぷ**
- 駅からの二次交通を含めた企画きっぷや旅行商品を提供



②	鉄道駅	バス停	時刻	④211	④212
斜字時刻 バス時刻	江西	崎川	1631		
	西真	方生	1636		
	吉野	丸目	1642		
	松出	近永	1644		
	近永	近永	1645		
	近永	近永	1649		
	近永	近永	1651		
	近永	近永	1656		
	近永	近永	1700		
	近永	近永	1704		
	近永	近永	1707		
	近永	近永	1720		
バス	平日(学校有)				
バス	平日(学校無)				
バス	土曜				
バス	日曜・祝日				



1 これまでの地域との取り組み事例(利便性向上)

交通結節機能の強化

駅や路線の活性化

①三津浜駅



①駅前広場整備

- ・鳴門駅（徳島県鳴門市）
- ・造田駅（香川県さぬき市）
- ・三津浜駅（愛媛県松山市）

②フィーダーバス運行等

- ・南小松島駅周辺を経由するバス路線を再編、すべての便が駅前に乗り入れ
- ・那賀町～徳島駅の長大路線バスを阿南駅で鉄道への乗換を推奨する形で再編

③パークアンドライド駐車場

- ・松山駅：周辺の民間事業者駐車場と連携
- ・多度津駅：自治体による整備
- ・小村神社前駅：自治体による整備

④カーシェアリング

- ・JR四国、駅レンタカー四国、タイムズ24の連携（カーシェアリング事業の推進）

⑤公共駐輪場の整備

- ・江口駅（徳島県東みよし町）
- ・栗林公園北口駅（香川県高松市）
- ・伊予横田駅（愛媛県松前町、伊予市）
- ・朝倉駅（高知県高知市）

⑥レンタサイクル

- ・徳島駅（徳島県徳島市）
- ・高松駅（香川県高松市）
- ・詫間駅（香川県三豊市）
- ・今治駅（愛媛県今治市）
- ・高知駅（高知県高知市）

⑥今治駅



出典：今治市ウェブサイト

①駅舎の譲渡や公共施設の合築

- ・松丸駅（愛媛県松野町）
「松野町ふれあい交流館」と合築
- ・西佐川駅（高知県佐川町）
仁淀ブルー観光協議会事務所
- ・斗賀野駅（高知県佐川町）
地元住民の交流スペース

②駅舎や鉄道施設の活用

- ・阿波加茂駅（徳島県東みよし町）
コミュニティスペースの設置
- ・詫間駅（香川県三豊市）
観光交流局の設置
- ・伊予大洲駅（愛媛県大洲市）
観光案内所の整備
- ・須崎駅（高知県須崎市）
郵便局移設

③トイレ整備

- ◆公衆トイレの整備
 - ・大歩危駅（徳島県三好市）
 - ・金蔵寺駅（香川県善通寺市）
 - ・伊予三芳駅（愛媛県西条市）
 - ・土佐大正駅（高知県四万十町）
- ◆車両へのトイレ設置
自治体補助活用
 - ・1000型車両へのトイレ設置

④駅のバリアフリー化（自治体・国補助活用）

- ◆エレベーター、多機能トイレ等の整備
 - ・新居浜駅（愛媛県新居浜市）
 - ・伊予西条駅（愛媛県西条市）
- ◆視覚障害者等の転落防止対策
 - ・丸亀駅（香川県丸亀市）
 - ・今治駅（愛媛県今治市）
 - ・後免駅（高知県南国市）



①松丸駅



①西佐川駅



①斗賀野駅



②阿波加茂駅



②伊予大洲駅



②須崎駅



③金蔵寺駅



③1000型車両



④新居浜駅



④伊予西条駅

1 これまでの地域との取り組み事例(利用促進)

観光振興への取り組み

①観光列車等への地域の方のおもてなし

- ・観光列車等のお出迎え
- ・しまんトロッコ車内での観光案内

②地域によるツアー設定や企画列車の運行

- ・四国家のお宝(地域と共同した旅行商品)
- ・美郷ほたる・エコツアー
- ・四国の4国立大学学生が企画したツアー
- ・予土線三兄弟三重連

③地域と連携した観光列車車両の整備

- ・藍よしのがわトロッコ
- ・おさんぼなんよ
- ・海洋堂ホビートレイン

④観光施設と連携した企画きっぷ

- ・四国水族館きっぷ
- ・しまんと・あしずり号セットくろしお往復きっぷ(周遊観光バスとの連携)
- ・岡山・香川アートフリーきっぷ
- ・松山お買い物きっぷwithまちペイ

⑤サイクリストへの利用促進

- ・サイクルトレインしまなみ号
- ・自転車の混乗試験

⑥地域との観光プロモーション協定

- ・香川県:「うどん県」「瀬戸内国際芸術祭」
- ・高知県:「リョーマの休日」
- ・松山市:「瀬戸内・松山構想」「道後REBORN」

その他利用促進への取り組み

①地域の方のイベントによる活性化

- ・地元幼稚園児によるクリスマスイベント等
- ・予土線フォーラム

②地域の方による駅舎の清掃美化等

- ・駅舎や駅構内の清掃美化、季節の飾り付け
- ・マナーアップキャンペーンへのご協力

③四国に根ざした企業との連携

- ・日本郵便四国支社、四国電力
- ・JAバンクえひめ
- ・NTT西日本、NTTタウンページ

④自治体による広報活動

- ・公共交通マップの作成
- ・YODOSENサポーター
- ・予土線の川柳、絵画コンテスト

⑤利用運賃への助成

- ・予土線沿線の学校等、団体利用
- ・運転免許非保持高齢者や免許返納者



出典: 宇和島市ウェブサイト

その他取り組み

①鉄道のあり方に関する地域との話し合い

- ・四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ
- ・県別(地域別)会議

②新型コロナウイルス対策に対する支援

- ・混雑回避のための車両増結、通学臨時バス
- ・アクリル板、マスク等の感染防止対策
- ・利用回復に向けた広告宣伝、旅行商品造成

③鉄道施設整備に対する支援

- ・災害復旧、耐震補強、高架橋老朽化対策

④安全性向上への協力

- ・地震、津波避難誘導訓練への参加
- ・踏切安全通行PR活動への参加



②



Treasure of Shikoku-ke

②



地域観光
チャレンジツアー

③



美のしほりトロッコ

④



四国水族館きっぷ

⑤



出典: 高知西南交通(株)ウェブサイト

2 具体的取組【徳島県内での取り組み】

2 具体的取組【徳島県内での取り組み】

【利便性向上】

※対象線区：土讃線（坪尻～大歩危）、高德線（阿波大宮～徳島）、鳴門線、牟岐線、徳島線

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
①駅高架事業の推進 ・徳島駅付近高架化に向けた検討	—	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
②新駅の設定 ・利用ニーズの高いエリアへの新駅設置の検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携								
①並行、重複路線の解消 ・鉄道とバスが並行している路線の再編 バスの路線を短縮し駅に接続	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
②パターンダイヤの導入 ・牟岐線パターンダイヤの深度化 ・他線区へのパターンダイヤ導入	全線区	JR四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
③駅への路線バスの乗り入れ	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
④鉄道と高速バスの連携 ・高速バスにおける区間途中乗降の実施 （牟岐線阿南以南） ・列車ダイヤと接続する高速バスダイヤの調整	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
⑤列車ダイヤに合わせたバスダイヤの設定・見直し ・路線バスダイヤの見直し ・コミュニティバスダイヤの見直し ・シャトルバスダイヤの見直し ・登山バスダイヤの見直し ・出羽島連絡船運航時間の見直し	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
⑥拠点駅を中心とした効率的なネットワークの構築 ・乗継拠点駅の設定	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
⑦新たなバス路線の開設 ・バス事業者による新規路線の開設・経路変更	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→

2 具体的取組【徳島県内での取り組み】

【利便性向上】

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
◆運行体系、ダイヤ面での連携	⑧コミュニティバスやタクシーの活用 ・駅へのデマンドバスの乗り入れ ・駅のない地域におけるデマンド型乗合交通による最寄り駅へのアクセス確保 ・駅へのコミュニティバスの乗り入れ ・JRを核とした交通ネットワークの構築	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	→	→	→	→	→	→
	⑨福祉バス等の一体的な活用 ・駅のない地域での最寄り駅への福祉バスの乗り入れ ・駅への病院連絡バスの乗り入れ	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	→	→	→	→	→	→
	⑩時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 ・駅へ乗り入れるバス時刻表を駅舎に掲示	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	→	→	→	→	→	→
	⑪鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結	全線区	JR四国 交通事業者	→	→	→	→	→	→
	⑫JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	→	→	→	→	→	→
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・鉄道と高速バス（区間途中乗降）共通定期の導入 ・鉄道とバスによる共通運賃化 ・企画きっぷの導入、販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	→	→	→	→	→	→
◆ハード整備	①新たな交通モードの導入 ・阿佐東線へのDMVの導入	全線区	自治体 交通事業者 JR四国	→	→	→	→	→	→
	②駅前広場整備 ・駅前ロータリー、広場の整備 ・駅周辺道路への電灯、防犯灯の増設	全線区	自治体 JR四国	→	→	→	→	→	→
	③駅への駐車場・駐輪場整備 ・駐車場の整備、パークアンドライドの推進 ・駐輪場の整備	全線区	自治体 JR四国	→	→	→	→	→	→

2 具体的取組【徳島県内での取り組み】

【利便性向上】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施	全線区	自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化	全線区	交通事業者 自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実									
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・観光案内所の整備 ・待合環境の整備 ・公共施設との合築 ・マチカツプロジェクトの推進	全線区	自治体 JR四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 ・自治体による駅トイレの維持管理 ・トイレの洋式化	全線区	自治体 JR四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅案内サインの整備 ・デジタルサイネージの整備 ・みどりの券売機プラスの整備	全線区	JR四国 自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備	全線区	JR四国 自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・エレベーター、多機能トイレ等の整備 ・視覚障害者等の転落防止対策の実施	全線区	JR四国 自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・トイレの整備、洋式化 ・Wi-Fi環境の整備 ・車両内荷物置き場の設置 ・座席への電源コンセントの整備 ・バリアフリー対応	全線区	JR四国	▬▬▬▬→					

2 具体的取組【徳島県内での取り組み】

【利用促進】

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1. 観光振興への取り組み								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取り組み (手振り運動の推進、特産品の販売等)	土讃線	J R 四国 自治体	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶
	②「藍よしのがわトロッコ」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取り組み (手振り運動の推進、地元高校生の観光案内等) ・車両ラッピングへの支援	徳島線	J R 四国 自治体	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行	高德線 徳島線	J R 四国	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・地域のイベントと連携した臨時列車の運行 ・地域のイベントと連携した企画列車の運行 ・サイクルトレインの運行 ・臨時駅（田井ノ浜駅）の開設	全線区	J R 四国 自治体	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶
◆イベント開催時の連携	①アニメイベント「マチ★アソビ」との連携 ・記念入場券の販売 ・駅ジャック ・声優による一日駅長の実施	全線区	J R 四国 自治体	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2021年秋（10～12月）開催	全線区	J R 四国 自治体	▶▶▶▶	▶▶▶▶			
	③その他取り組み ・駅～会場間の無料シャトルバスの運行 ・ツアー造成、催行	全線区	自治体 J R 四国	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶	▶▶▶▶

【利用促進】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③阿佐東線DMV導入による観光振興 ・ツアー商品の造成等	牟岐線	自治体 交通事業者 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
2. その他利用促進への取り組み									
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・駅前でのイベント開催 ・鉄道の日ふれあい祭りの開催	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②ノーカードーの実施	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・遠距離通学学生への定期券運賃助成	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・高齢者への運賃補助 ・高齢者タクシー利用料金助成事業による駅への乗り入れ	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③マイレール意識の醸成 ・県による市町村の鉄道利用促進・利用環境改善に向けた取り組みへの支援	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→

2 具体的取組【徳島県内での取り組み】

【その他】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②四国新幹線の早期実現に向けた機運醸成・提言活動	—	自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①次世代地域公共交通ビジョンの推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②地域公共交通計画等の策定及び推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	③立地適正化計画等の策定及び推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・地震、津波発生時の避難誘導訓練への協力	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	JR四国	⇒	→	→			
	②感染防止対策や新サービス実証への支援 ・車両増結への支援 ・アクリル板の設置、マスク購入等への支援 ・多言語化やデジタルサイネージ等の利用環境改善への支援 ・事業者間の連携による企画乗車券の開発への支援 (徳島おでかけきっぷ、とくしまプレミアム交通券 等) ・県による通学臨時バスの運行	全線区	自治体	⇒	→				

3 具体的取組【香川県内での取り組み】

3 具体的取組【香川県内での取り組み】

【利便性向上】

※対象線区：本四備讃線、予讃線（高松～箕浦）、土讃線（多度津～讃岐財田）、高德線（高松～讃岐相生）

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり									
	①駅周辺整備 ・高松駅周辺のまちづくりへの取り組み 県立体育館の整備、高松駅ビル・商業施設の検討 ・多度津駅周辺のまちづくりへの取り組み 町新庁舎の整備	—	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化									
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・都市圏へのパターンダイヤ導入	全線区	JR四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成 ・端岡駅周辺整備に向けた取り組み ・バス路線の再編 ・ダイヤ面での連携 ・バスの駅への乗り入れ ・コミュニティバス、デマンドタクシー導入 ・グリーンスローモビリティ導入 ・鉄道と連携した幹線、準幹線系統バスへの支援	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	③時刻案内での連携（利便性が高く分かりやすい情報の提供） ・情報提供のシームレス化 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 ・駅構内へのバス案内板の設置	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結	全線区	JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	⑤JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆営業面での連携	①鉄道、バスなど公共交通相互の乗り継ぎの円滑化 ・ICカード等を活用した運賃のシームレス化	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・企画きっぷの導入、販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③Ma a Sの実現 ・瀬戸内洋上都市ビジョン協議会による実証実験	全線区	自治体 交通事業者 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	④JRを含めた乗り継ぎのモデルコースの設定	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→

【利便性向上】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・駅前ロータリー、広場の整備 ・バス乗り場等の整備	全線区	自治体 JR四国	▬→	→	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・駐車場の整備、パークアンドライドの推進 ・駐輪場の整備	全線区	自治体 JR四国	▬→	→	→	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施	全線区	自治体	▬→	→	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・G T F Sデータの整備及び活用	全線区	交通事業者 自治体	▬→	→	→	→	→	→

3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・観光案内所の整備 ・待合環境の整備 ・マチカツプロジェクトの推進	全線区	自治体 JR四国	▬→	→	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 ・トイレの洋式化	全線区	自治体 JR四国	▬→	→	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅案内サインの整備 ・デジタルサイネージの整備 ・みどりの券売機プラスの整備	全線区	J R 四国 自治体	▬→	→	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備	全線区	J R 四国 自治体	▬→	→	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・エレベーター、多機能トイレ等の整備 ・視覚障害者等の転落防止対策	全線区	J R 四国 自治体	▬→	→	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・トイレの整備、洋式化 ・Wi-Fi環境の整備 ・車両内荷物置き場の設置 ・座席への電源コンセントの整備 ・バリアフリー対応	全線区	J R 四国	▬→					

【利用促進】

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
1. 観光振興への取り組み									
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取り組み (手振り運動の推進、ゆるキャラによるお見送り等)	土讃線	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②「瀬戸大橋アンパンマントロッコ」の運行	本四備讃線 予讃線 土讃線	J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行	高德線	J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・地域のイベントと連携した臨時列車の運行 ・地域のイベントと連携した企画列車の運行 ・臨時駅（津島ノ宮駅）の開設	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆イベント開催時の連携	①地域イベントとの連携 <主なイベント> ・引田ひなまつり ・正月うどんの振る舞い ・鉄道と連携したナイトコンテンツ ・アニメを活用した市内スタンプラリー ・「I T C A M P 善通寺」 ・四国こんびら歌舞伎大芝居 ・瀬戸内国際芸術祭	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2021年秋（10～12月）開催	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→				

3 具体的取組【香川県内での取り組み】

【利用促進】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ ALL SHIKOKU Rail Passの販売 ・ KAGAWA Mini Rail&Ferry Passの販売	全線区	J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・ 「四国家のお宝」シリーズの展開	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③観光施設と連携した企画商品の造成 ・ 四国水族館きっぷの販売	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	④その他取り組み ・ 「四国はひとつ」 4 県連携事業の実施 ・ 志度駅を活用した源内の改革プロジェクトの実施 ・ 駅隣接の公共施設を活用した取り組み	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
2. その他利用促進への取り組み									
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・ 公共交通利用促進キャンペーンの実施 ・ 鉄道の日ふれあい祭りの開催	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②モビリティマネジメントの実施 ・ 親子鉄道教室、乗り方講習会	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・ 高齢者や障害者への運賃補助 ・ 高齢者の運転免許自主返納者に対する I C カード、タクシーチケットの交付	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①県民への周知 ・ ホームページや広報誌等の活用 (県ホームページ乗り物ナビ拡充) ・ 公共交通マップの作成	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	②その他活動 ・ 駐輪場の整理、清掃 ・ 駅における放置自転車の撤去	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→

【その他】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力	全線区	J R 四国	▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②安全 P R 活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行 P R 活動への協力	全線区	J R 四国	▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況の H P 等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	▬▬▬→	→	→			
	②感染防止対策や「新しい生活様式」への対応への支援 ・感染症予防対策等への支援 (マスク購入、アクリル板設置、抗ウイルス加工、車両消毒) ・広報宣伝事業等への支援 ・旅行商品企画造成事業への支援	全線区	自治体	▬▬▬→	→				

4 具体的取組【愛媛県内での取り組み】

【利便性向上】

※対象線区：予讃線（川之江～宇和島）、内子線、予土線（北宇和島～真土）

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
①駅高架事業等の推進 ・松山駅付近連続立体交差事業の推進 ・松山駅周辺土地区画整理事業の推進	予讃線	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
②駅周辺整備 ・宇和島駅前周辺整備事業の推進 ・卯之町「はちのじ」まちづくり整備事業の推進 ・近永駅周辺賑わい創出プロジェクトの推進	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携								
①パターンダイヤの導入 ・都市圏へのパターンダイヤ導入	予讃線	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
②他交通モードとのダイヤ調整 ・交通機関（鉄道、路線バス、コミュニティバス、乗合タクシー、公共交通空白地有償運送、フェリー等）のスムーズな乗り継ぎ	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
③二次交通（支線）の見直し等 ・地域内交通における支線の見直しや交通空白地における新たな公共交通を導入し、交通結節点（駅）まで運行	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
④時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 ・観光施設への乗り継ぎ等、駅案内表示の設置	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
⑤鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結	全線区	JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
⑥通勤・通学時間に対応したダイヤの改善	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
⑦JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→

【利便性向上】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・鉄道とバスによる乗継割引、共通運賃、共通定期の導入 ・企画きっぷの導入、販売	全線区	J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②M a a Sの実現 ・南予観光型M a a S実証実験	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・駅前ロータリー、広場の整備等	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・駐車場の整備、パークアンドライドの推進 ・駐輪場の整備	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施 ・駅周辺へのサイクリングターミナルの設置	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→

3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・観光案内所の整備 ・待合環境の整備 ・マチカツプロジェクトの推進	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 ・トイレの洋式化	全線区	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅案内サインの整備 ・デジタルサイネージの整備 ・みどりの券売機プラスの整備	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・エレベーター、多機能トイレ等の整備 ・視覚障害者等の転落防止対策	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（8000系、N2000系特急車両） ・トイレの整備、洋式化 ・Wi-Fi環境の整備 ・車両内荷物置き場の設置	全線区	J R 四国	⇒	→	→	→	→	→

【利用促進】

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1. 観光振興への取り組み								
◆観光列車等による観光振興	①「伊予灘ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取り組み (手振り運動の推進、記念品提供、特産品の販売等)	予讃線	J R 四国 自治体	→	→	→	→	→
	②「予土線3兄弟」の運行 ・しまんトロッコの運行 ・海洋堂ホビートレインの運行 ・鉄道ホビートレインの運行	予土線	J R 四国	→	→	→	→	→
	③「サイクルトレイン」の運行 ・サイクルトレインしまなみ号の運行 (しまなみサイクルトレイン利用促進協議会) ・自転車の混乗試験の実施	全線区	J R 四国 自治体	→	→	→	→	→
	④地域のキャラクター等をイメージした列車の運行 ・おさんぼなんよの運行 ・「鬼デザイン観光列車」の運行	全線区	自治体 J R 四国	→	→	→	→	→
	⑤臨時列車・企画列車の運行等 ・愛媛県予土線利用促進対策協議会による企画列車の運行	全線区	J R 四国 自治体	→	→	→	→	→
◆イベント開催時の連携	①沿線でのイベントとの連携 ・松山中央公園でのプロ野球、コンサート等の開催に合わせた臨時列車の運行 ・サイクリングイベントでの「サイクルトレイン」の運行	全線区	J R 四国 自治体	→	→	→	→	→
	②大型キャンペーンとの連携 ・えひめ南予きずな博 (2021年7～12月開催) ・四国デスティネーションキャンペーン (2021年10～12月開催)	全線区	J R 四国 自治体	→	→			
	③その他 ・しおかぜウォークなのはな大会の開催 ・旧内子線廃線ウォークの開催 ・観光イベントに合わせた商品造成	全線区	自治体 J R 四国	→	→	→	→	→

【利用促進】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・ 「四国家のお宝」シリーズの展開	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③観光商品等の造成 ・ 「松山お買い物きっぷwithまちペイ」の販売 ・ 「内子・大洲町並散策1日パス」の販売	全線区	J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	④新駅（南伊予駅）関連事業の実施 ・ 併設する車両基地を活用した観光誘客	予讃線	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	⑤予土線利用促進（愛媛県予土線利用促進対策協議会） ・ よどせん感謝祭の実施 ・ YODOSENサポーター事業の展開（ファンの拡大） ・ 予土線川柳コンテストの実施 ・ 予土線絵画コンテストの実施 ・ 各種 P R 事業の実施	予土線	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
2. その他利用促進への取り組み									
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・ 公共交通利用促進キャンペーンの実施 ・ 鉄道の日ふれあい祭りの開催	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②ノーマイカー通勤デーの実施 ・ 「愛媛県公共交通利用促進宣言」毎月1回設定	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	③通勤利用を促す事業所、住民への P R ・ 自家用車利用から転換を促すため、鉄道・バスの連携も含めた事業所、住民向け P R の実施	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・ 遠距離通学学生への通学定期運賃補助	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③遠足等への運賃補助 ・ 予土線を利用する遠足等の行事に対し運賃補助（愛媛県予土線利用促進対策協議会）	予土線	自治体	⇒	→	→	→	→	→

【利用促進】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆割引施策の導入	①大口割引、家族割引の導入	全線区	J R 四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・公共交通マップの作成 ・ポケット時刻表の作成（地域観光PRの掲載） ・自治体広報誌、HPを活用した時刻表等の掲載	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・自治会等による清掃活動・花いっぱい運動	全線区	自治体 J R 四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②その他活動 ・駐輪場の整理・清掃 ・駅における放置自転車の撤去	全線区	自治体 J R 四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→

【その他】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動	—	自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・コミュニティバス等の利用実態把握	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	JR四国	⇒	→	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・アクリル板の設置、車両消毒、マスク購入等への支援 ・みどりの券売機プラスの導入への支援 ・広告宣伝事業への支援	全線区	自治体	⇒	→				

5 具体的取組【高知県内での取り組み】

【利便性向上】

※対象線区：土讃線（土佐岩原～窪川）、予土線（西ヶ方～若井）

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
1. 駅を中心としたまちづくり									
	①駅を中心としたまちづくりの検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化									
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・都市圏へのパターンダイヤ導入 (土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線との連携)	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②ダイヤ面での連携 ・接続駅での時刻調整(鉄道、バス、路面電車) ・バス路線の再編による駅への接続向上 (交通結節点の大杉駅の接続改善・強化)	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	③時刻、乗継案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 ・駅構内でのバス、路面電車の案内表示 ・交通事業者間での乗継案内放送の実施	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結	全線区	JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	⑤JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・乗継割引、共通乗車券、共通定期の導入 ・ゾーン内均一運賃によるフリー乗車券の導入 ・企画きっぷの導入、販売 ・交通系ICカード等による交通事業者間の連携	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②Ma a Sの実現 ・高知プレミアム交通Passの充実	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	③トクトクきっぷの域外購入	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→

【利便性向上】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・駅前ロータリー、広場の整備 ・バス待機場所の整備	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・駐車場の整備、パークアンドライドの推進 ・駐輪場の整備	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②カーシェアリングとの連携	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	③バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・GTF Sデータの整備及び活用	全線区	交通事業者 自治体	⇒	→	→	→	→	→
3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実									
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・観光案内所の整備 ・交流拠点の整備 ・待合環境の整備 ・マチカツプロジェクトの推進	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 ・トイレの洋式化	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅案内サインの整備 ・デジタルサイネージの整備 ・みどりの券売機プラスの整備	全線区	JR四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	④Wi-Fi環境の整備	全線区	JR四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・エレベーター、多機能トイレ等の整備 ・視覚障害者等の転落防止対策	全線区	JR四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・トイレの整備、洋式化 ・Wi-Fi環境の整備 ・車両内荷物置き場の設置 ・座席への電源コンセントの整備 ・バリアフリー対応	全線区	JR四国	⇒					

【利用促進】

取組内容	対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
1. 観光振興への取り組み									
◆観光列車等による観光振興	①「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取り組み (手振り運動の推進、地元高校生の観光案内等)	土讃線	JR四国 自治体	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
	②「予土線3兄弟」の運行 ・しまんトロッコの運行 ・海洋堂ホビートレインの運行 ・鉄道ホビートレインの運行	予土線	JR四国 自治体	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
	③「サイクルトレイン」の運行 ・自転車の混乗試験の実施	全線区	JR四国 自治体	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・高知県予土線利用促進対策協議会による企画列車の運行 ・地域のイベントと連携した企画列車の運行 ・観光列車等の土佐くろしお鉄道への乗り入れ	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
◆イベント開催時の連携	①四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2021年秋(10~12月)開催	全線区	JR四国 自治体	▶▶▶	▶▶				
	②高知県観光キャンペーンとの連携	全線区	自治体 JR四国	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
	③その他取り組み ・駅での地域主体のイベントの開催 ・ツアー造成、催行	全線区	自治体 JR四国	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
◆観光情報の発信	①観光案内や周辺マップの充実	全線区	自治体 JR四国	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶
	②HPやFacebookによる情報発信 ・車窓がきれいな箇所やインスタ映え箇所のPR	全線区	自治体 JR四国	▶▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶	▶▶

【利用促進】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・ 「四国家のお宝」シリーズの展開 ・ 体験や食をテーマとしたツアーのメニュー化（予土線）	全線区	J R 四国 自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③地元高校生や住民の声による車内放送の実施	予土線	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	④海洋堂ホビー館との連携 ・ 車両へのラッピングやイベント等の実施	予土線	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
	⑤予土線利用促進（高知県予土線利用促進対策協議会） ・ 予土線感謝祭の実施 ・ YODOSENサポーター事業の展開（ファンの拡大） ・ 予土線川柳コンテストの実施 ・ 予土線絵画コンテストの実施 ・ 各種 P R 事業の実施	予土線	自治体 J R 四国	⇒	→	→	→	→	→
2. その他利用促進への取り組み									
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・ 県内公共交通ワンコイン乗り放題イベントの実施 ・ 公共交通利用促進キャンペーンの実施 ・ 鉄道の日ふれあい祭りの開催	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②ノーマイカーデーの実施 ・ こうち520（ゴーニーマル）運動の推進（毎月5日と20日）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	③企業や官公庁でのフレックスタイム等の導入	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→

【利用促進】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・遠距離通学学生への通学定期運賃補助	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・財政支援、回数券発行 ・高齢者向けツアーの企画販売	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→	→
	③団体利用への運賃補助 ・予土線を利用する5名以上の団体に対し運賃半額補助 (高知県予土線利用促進対策協議会)	予土線	自治体	⇒	→	→	→	→	→
◆割引施策の導入	①昼間限定の割引回数券、高齢者への割引施策の導入	全線区	JR四国	⇒	→	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・広報誌を活用した危機意識の見える化 ・ホームページや広報誌等への時刻表の掲載 ・施設や観光地への公共交通アクセスパンフレットの作成 ・沿線住民への公共交通PR ・公共交通マップの作成	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	②公共交通を利用していない方へのPR強化 ・駅、電停、バス停以外でのPR強化 ・県や市町村の広報によるPR強化	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	③出張時における公共交通の利用促進 ・駅への公用車の配置	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
	④企画きっぷのPR強化	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	⇒	→	→	→	→	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→
	②その他活動 ・駐輪場の整理、清掃 ・駅における放置自転車の撤去	全線区	自治体 JR四国	⇒	→	→	→	→	→

【その他】

取組内容		対象線区	実施主体	2020	2021	2022	2023	2024	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動	—	自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施	全線区	自治体	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入	全線区	JR四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・地震、津波発生時の避難誘導訓練への協力	全線区	JR四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力	全線区	JR四国	▬▬▬▬→	→	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	JR四国	▬▬▬▬→	→	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・高知観光リカバリーキャンペーンの実施	全線区	自治体	▬▬▬▬→	→				